

4月27日

2022年(令和4年)水曜日

第20039号(日刊) 土、日曜・祝日は休刊

# 鉄鋼新聞

## Japan Metal Daily



外国人居留地が立ち並び、港での貿易が盛んに行われた明治の頃。ハイカラな神戸の街で、パンチングメタル(打抜金網)を中心とした総合金網メーカー、奥谷金網製作所(本社・兵庫県神戸市、社長・奥谷智彦氏)の歴史はスタートする。初代社長奥谷儀三郎氏(奥谷現社長の曾祖父)が出生の淡路島から丁稚奉公で大阪の金網屋にて修行。その後明治28年に神戸の地で一旗



鉄鋼新聞 「わが社のお宝」コーナーに  
弊社が紹介されました!

### 奥谷金網製作所 明治時代に受賞した4枚の賞状



神戸本社社員と奥谷社長(左)、奥谷会長(前列左から4人目)。賞状は右から、「神戸貿易品評会」褒状、国内勸業博覧会の褒状、神戸市製産物品評会の有功賞

### 金網細工、日本の工業品を代表

揚げるため店を持ち、と神戸市からそれぞれ金網・金網細工製造に取掛かっていた。当時の取り扱ひ製品は手網で、亀甲金網を中心に織金網からなるカゴや茶こし、ふるいなど、職人が手作業で制作する金網細工だ。日本の産業製品が織物

や陶芸品といった代表する工業製品として「工芸品」から、時々の好評を得る。国内代とともに確かな技術力で生活を支える「工業品」に変化していくそのなか、同社の金網製品は高く評価された。そのことが分かる4枚の賞状が、本社の大切に保管されている。明治38年、貿易上役立つ製品であるかどうかが評価される「神戸貿易品評会」では、兵庫県

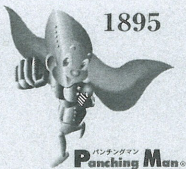
「陶芸品」として代表する工業製品として「工芸品」から、時々の好評を得る。国内代とともに確かな技術力で生活を支える「工業品」に変化していくそのなか、同社の金網製品は高く評価された。そのことが分かる4枚の賞状が、本社の大切に保管されている。明治38年、貿易上役立つ製品であるかどうかが評価される「神戸貿易品評会」では、兵庫県

総合金網・パンチングメタルメーカー 1895  
株式会社 奥谷金網製作所



2022年5月6日

- 神戸本社 ショールーム 〒650-0025 兵庫県神戸市中央区相生町4丁目5-5 TEL(078)351-2531 / FAX(078)361-1484
- 姫路営業所 〒670-0825 兵庫県姫路市市川橋通2丁目50-3 TEL(079)288-0458 / FAX(079)288-2077
- 東京営業所 〒110-0016 東京都台東区台東4丁目29-15-305 TEL(03)5812-7795 / FAX(03)5812-7796
- 明石工場 〒651-2124 兵庫県神戸市西区伊川谷町(神戸鉄工団地内) TEL(078)974-1907 / FAX(078)974-1959
- 堺工場 〒587-0011 大阪府堺市美原区丹上460 TEL(072)361-9121 / FAX(072)361-9122
- シカゴ事務所 Illinois, U.S.A. / □ デュッセルドルフ事務所 Dusseldorf, GERMANY



https://www.okutanikanaami.co.jp

奥谷金網

検索

